

じびか歳時記～ヒヤリハット号～Vol149号

2024年1月1日能登半島地震、1月2日羽田空港の日航機衝突事件と日本国にとって最悪の年始となりました。ありえないことが起こるという事を、いつも想定して行動しないとイケないのは医療現場でも基本中の基本です。そこで今回のじびか歳時記では、各自が感じたことのある「ヒヤリ・ハット」についてエッセイを書いてもらいました。

ハインリッヒの法則というものがあります。一件の大きな事故・災害の裏には、29件の軽微な事故・災害、そして300件のヒヤリ・ハット(事故には至らなかったもののヒヤリとした、ハットした事例)があるとされます。重大災害の防止のためには、事故や災害の発生が予測されたヒヤリ・ハットの段階で対処していく必要があります。危険予知訓練なども重要です。



もりやま耳鼻咽喉科では、月に一回ミーティングを開いて、ヒヤリ・ハットの報告をしています。どんな些細なことでも報告しその対処法を職員全員で話し合っています。もちろん患者からの助言や苦情も逐一報告しています。

日航機衝突事故はなぜ起こったのでしょうか？航空機の運航は、操縦席の左側にいる機長と右側にいる副操縦士が、常に互いに確認し合うことで安全が担保されています。管制官から指示を受けると、受けた側のパイロットが復唱し、隣のパイロットもその復唱が自分の理解と合っているか確認します。操縦席から外を監視している時も、同じ確認を行います。

今回の通信データは以下の通りですが、実際は括弧で示した英語でなされています。

17:45:11

・JA722A(海保機)発信

タワー(管制官)、JA722A C誘導路上です。(TOWER JA722A C.)

・東京タワー(管制官)発信

JA722A、東京タワー こんにちは。1番目。C5上の滑走路停止位置まで地上走行してください。(JA722A Tokyo TOWER good evening, No1, taxi to holding point C5.)

17:45:19

・JA722A(海保機)発信

滑走路停止位置 C5 に向かいます。1番目。ありがとう。(Taxi to holding point C5 JA722A No.1, Thank you.)

海上保安庁の機長(海上保安庁の聞き取りによる)

「進入許可を受けたうえで滑走路に進入した」

「離陸の許可を得ていた」

「エンジン出力を上げたところ後ろから突っ込まれた」

管制官(国土交通省の聞き取りによる)

「滑走路の手前まで進むよう指示した」

「別の航空機の調整などがあり、その後の動きは意識していなかった」

上記の英語の taxi とは「タクシー」のことではなく「飛行機が離着陸の前後に誘導路を滑走すること」です

生々しい会話ですが、大事なことは管制官・海上保安機・日航機のいずれが悪いかの議論ではなく、事実を正確に把握して原因を徹底的に追究し、今後決して同じミスをしたくないという事です。そのため隠さず正直に申告することが肝要です。それゆえ、小院内でのヒヤリ・ハット報告でも、ミスをした職員を決して咎めず今後の(医療)事故防止に役立てることを目指しています。

ところで、「ありえないことが起こる」ということは、悪いことだけではなく、逆に、難病が奇跡的に改善したという、ありえないことも起こりえます。シューベルトのピアノ三重奏曲第2番アンダンテ提示部を聴いて、認知症の軽減・ガン性疼痛の緩和・安らかな終末を得たという報告があります。興味のある方は「シューベルトの手当て」(クレール・オベール著)をお読みください。

もう、年齢的にあとでしようなんてしちゃうとすぐに忘れてしまう（脳の老化？（笑））ので、直ぐに行動に移すようにしています。後はやらなきゃいけないことを手の平に書いたりします。それでも忘れていて、夜中にハット目が覚めた時に思い出して落ち込むことも…。

すぐ忘れてしまう方なので、とにかくメモを書いて必ず目にするところに貼っています。玄関ドアの内側に貼っていると家族も知らせてくれるのでおすすめです！

必ず忘れるので、すぐメモを取って渡す。すぐ口頭で伝える。すぐ準備する。

うっかりや物忘れは日常茶飯事。なので手帳に書き込んでいます。自分や子供たちの予定などを色分けして記入し、忘れないようにしています。あとは付箋に書いて、目につくところに貼っています。

7.5×7.5の付箋に簡条書きで記入、その後は線を引いて消していく事の繰り返し。筆記用具がない時は声に出しながら指を折る。

年々物忘れがひどくなっていると自覚しすぐに予定が決まったらスケジュール手帳に記入しますが最近、書いたつもりが多いため一苦勞です（笑）仕事では、すぐメモメモして忘れないように努力しています。

物忘れは日常茶飯事であるため、重要なことや今後の予定などができた時は、すぐにスマホのメモアプリを起動して、書くようにしています。それでもメモに書いたことを忘れる事が多々あるため、最終手段として必ず忘れてはいけない予定等は、毎日目を通すことがあるだろう、スマホのロック画面にその予定を書いておいて、忘れないようにしています。

スマホアプリを利用しています。スケジュール管理はカレンダーに、その他はメモに各自書き込み家族で共有しています。

メモや付箋に書いて机やノートの表紙など目につくところに貼っています。すぐ行う作業に関しては呪文のように何回も口ずさんで頭に叩き込むようにしています！笑

すぐメモを取り、忘れないようにノートにまとめます。ちょこちょこ見返すようにしています。あと、予定などはトイレのカレンダーに書き込んでいます。

すぐ忘れてしまう事が多いので、メモを取るようにしています。携帯のメモ機能を使って必要なことはメモを取り、ひとつずつチェックをつけて漏れがないように気を付けています。

スマホアプリのカレンダーに予定を記入し家族で共有できるようにしています。ラインのリマインくんをお願いをして必要な日にち、時間に教えてもらったりしています。